

販売実務科部会の作業スケジュールについて

1 部会による大まかな作業工程

(1) 前半の作業

販売実務科を設置した平成16年度以降の社会情勢の変化を踏まえて、科設置の必要性の確認や、販売実務科が熊本県内における知的障がい者に対する職業訓練（就業支援）施策の中で、今後の販売実務科の方向性についての検討作業を行う。

(2) 後半の作業

(1)を踏まえて、販売実務科の訓練内容の充実策等（※）を検討し、「熊本県立高等技術専門校（販売実務科分）ビジョン」として取りまとめる。

※充実策等については概ね次の項目を想定している。

- ・カリキュラム内容の改変（改善）についての検討
- ・関係機関（学校を含む。）との連携強化策についての検討
- ・科の名称（変更）についての検討
- ・副次的な検討として、障がい者委託訓練の方向性や障害者職業能力開発校（福岡校、鹿児島校）についての周知策等についての検討作業を含む。